

# 社会福祉法人 若松福祉会

## 令和 3 年度 事業報告 (案)

### I. はじめに

令和 3 年度の事業計画に基づき、施設運営を円滑に行うことが出来た。

今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響が続き、行事が中止となるなど、販売機会が減少し工賃へつなげる事が難しくなっている。前年度に続きギャロップとわかまつ共同作業所が共同でダイレクトメールの封入作業を分担して行い、工賃の増収を図ったが、取引先企業も新型コロナウイルスの影響を受けているため厳しい状況が続いている。

今後も法人内での共同作業、人事的な交流を図りながら、若松福祉会の充実・継続をしていく事が重要であります。

### II. 事業報告

1. 法人の中長期計画の事業運営を積極的に取り組み、成果をあげるよう努力し一定の成果を上げることができました。
2. 府中市障害者福祉課との連携を深め、地域での障害者支援を法人の事業運営に積極的に取り組み地域に貢献いたしました。
3. 虐待防止委員会の設置と会議を重ね、職員の資質と専門性の向上を図るため、全職員参加にて虐待防止研修を行いました。  
また各種連絡会に参加し各関係機関との連携を深めることができました。

### III. 理事会・評議委員会の開催

1. 令和 3 年 6 月 1 2 日 (土) 第 1 回 理事会※
2. 令和 3 年 6 月 2 6 日 (土) 評議委員会※
3. 令和 3 年 1 0 月 3 0 日 (土) 第 2 回 理事会
4. 令和 4 年 3 月 2 6 日 (土) 第 3 回 理事会

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止、議案については書面での決議

### III. 監事監査の開催

1. 令和 3 年 6 月 3 日 令和 2 年度事業並びに会計監査
2. 令和 3 年 1 2 月 1 3 日 令和 3 年度上期事業並びに会計監査

令和3年度 施設事業報告（案）

定員 20名（就労継続支援B型 20名）

- ・登録者数 23名（令和4年3月31日）
- ・職員構成、職務分担
- ・管理者 1名
- ・サービス管理責任者 1名（兼務）
- ・職業指導員 3名（常勤管理栄養士1名、常勤職員2名）
- ・生活支援員 3名（常勤兼務精神保健福祉士1名、  
常勤介護福祉士1名、常勤職員1名）
- ・就労支援員 1名（常勤兼務精神保健福祉士1名）
- ・目標工賃達成指導員 2名（非常勤職員1名、非常勤兼務1名）
- ・調理員 1名（非常勤兼務1名）

令和3年度 開所日数：239日

1日平均利用者数：12.5人

I. 就労継続支援事業

※ 新型コロナウイルス対策では、各部署全体の取り組みとして、施設内外の清掃、消毒、換気、手洗いの徹底等感染予防に努めました。

(1) パン部門 利用者登録数 10名

製造商品は保存料不使用で材料にこだわり、地域の皆様から評価を得ております。

府中市観光協会から推奨をいただいた溶岩食パンを含め、クッキー・ラスク等の焼き菓子も、郷土の森観光物産館での販売量を増加し工賃につなげるように生産活動を充実させております。

おやつとして提供している市内の学童クラブへの対応として、新型コロナウイルス対策の為、安全性を考慮し注文品を個包装にてお渡しすることで、評判もよく収益にも貢献しております。

また、例年では府中市の販売イベントに参加しておりましたが、昨年度に引き続き今年度も新型コロナウイルス感染予防対策の為、販売会が中止となる中、販売の機会がある物には積極的に参加し、売上を工賃につなげる事ができました。

新型コロナウイルス対策としては、毎日ドアノブ等の消毒を欠かさずに行いました。

(2) 喫茶部門 利用者登録数 5名

日替わりランチのメニューを「本日のランチ」として、毎日店頭メニューボードに写真を貼り宣伝を行いました。伝わりやすいランチ案内に加え、以前からお客様よりご要望のあった LINE によるランチメニューの情報提供等の発信を始め、集客につながるように、積極的に営業活動として取り組みました。

新型コロナウイルス対策としては、喫茶店入り口や各座席にアルコールを設置し、お客様に消毒を依頼し、空気清浄機の導入や換気の徹底をして感染予防に努めました。

(3) 厨房部門 利用者登録数 8名

業務の性質上、衛生管理を徹底しております。

利用者が今まで携わらなかった調理補助の幅も広げ、作業内容の枠を広げたことで、新しい仕事に対し、積極的に取り組まれる利用者の姿が見られ、作業能力の向上をはかりました。

昼食については、職員・利用者の希望するメニューを取り入れ、カロリー表示で健康面への留意等工夫して提供しています。

ランチについては、固定客がつき安定した売り上げを出すことができます。これまで弁当箱での提供をしていましたが、洋食・中華のメニューの日は皿での提供に変更し、雰囲気の変化を楽しめよう試みています。

新型コロナウイルス対策としては、食堂へアルコールを設置し、手洗い後にアルコール消毒をしてから配膳に並ぶよう徹底しました。

## II. その他の支援

1. パソコン教室 新型コロナウイルス感染予防の為、休止していましたが令和3年12月に再開し、毎月2回開催しています。
2. 朝の全体ミーティング、利用者ミーティングや個別面談を通し「利用者の声」を聞き、問題点については速やかに職員会議で検討し対策を講じて施設長から利用者に回答しております。その点について第三者評価機関からも高い評価を得ております。
3. 健康診断と健康管理
  - ① 利用者定期健康診断は、多摩府中保健所にて実施不可となり、各自で健康診断を受けて頂きました。
  - ② 毎月1回 利用者体重測定の実施と、日々の観察は継続で実施中。
  - ③ 職員定期健康診断は、3月に東府中たにぎきクリニックにて実施済
4. 防災訓練
  - ① 新型コロナウイルス感染予防のため、立川防災館へは不参加。
  - ② 防災訓練 11月18日(利用者14名、職員8名)  
3月4日(利用者17名、職員8名)  
ギャロップ自主訓練＝避難誘導、通報訓練  
厨房より出火の想定で避難誘導、通報訓練の実施

## 5. 利用者の交流

利用者同士の社会性の育成を図るため、前年度好評だった喫茶店を利用したティータイムを開催しました。喫茶店のドリンクと焼き菓子を提供し、利用者同士の交流の場をもちました。

月 日	利用者	職 員	内 容
7月29日～8月2日	延15名	11名	交流会（3日間）

## III. 年間行事

- ① 府中市桜まつり（4月） 中止
- ② さくら食品館、ちゅうNet催事出店（5月）中止
- ③ 環境祭り（6月） 中止
- ④ 学習センターフェスティバル（9月）中止
- ⑤ 府中療育センター祭り（10月）

月 日	利用者	職 員	販売売上
10月22日	1名	4名	¥69,380

- ⑤ 府中刑務所文化祭（11月）中止
- ⑥ 長谷川病院デイケア祭り（12月）中止
- ⑦ ちゅうNet 委託販売出店（11月実施）

### —ちゅうNet祭り（は～もにい前）—

月 日	利用者	職 員	委託販売売上
11月4日～9日	0名	0名	¥9,100

※ 日帰りレク 中止

※ 大掃除

第1回：5月6日、第2回：8月11日

## IV. 研修生、実習生の受入れ（延7名）

都立府中看護専門学校（7、12、1月実施）  
 慈恵医科大学（9月中止）  
 都立けやきの杜学園（10月実施）

## V. 施設見学者受け入れ

地域活動支援センター コット、すぺいる、地域包括支援センター かたまち  
 地域活動支援センター のーま、み～な、地域活動支援センター プラザ、  
 府中市障害者福祉課

## VI. 関係機関との連携

### A) 連絡会議の出席状況

- ① 府中市福祉作業所等連絡協議会（オンライン会議実施）
- ② 府中市福祉作業所等連絡協議会精神部会（書面での開催）

### B) 各種行事実行委員会参加状況

W a i W a i フェスティバル 2 0 2 1 実行委員会

## VII. 対外販売活動

### A) 日替わりランチ

固定客によるランチの売上げが伸びつつあります。

### B) パン・焼き菓子等（配達・販売）

府中市社会福祉協議会、福祉作業所「はーもにい」、府中市学童クラブ(21ヶ所)、府中市郷土の森物産館、三鷹市喫茶店「横森珈琲」、株式会社 小泉機器

## VIII. 職員の研修及び会議

業務に必要な知識、技術の向上を図るため、感染対策に努め施設内外の研修に参加致しました。

### A) 研修等実施内容

研修年月日	主催者	研修会の名称	会場	参加者
6月24日、7月1日	東京都多摩総精神保健福祉センター	精神保健福祉基礎研修1～3	Zoom	黒田
8月2日、24日、25日 9月9日	東京都	東京都障害者虐待防止・権利擁護研修	Zoom	高橋
10月28日	若松福祉会	発達障害研修会	ギャロップ	法人内常勤
11月11日	若松福祉会	若障害者虐待防止・権利擁護研修	ギャロップ	若松福祉会 全員
11月24日	府中市保健所	HACCP講習会	府中市保健所	斉藤
12月7日	府中市保健所	HACCP講習会	府中市保健所	黒田
1月25日、26日	株式会社アコモ	事業者向け食品表示講習会	WEB	黒田

- ① ギャロップ職員会議 毎週木曜日
- ② ギャロップ、わかまつ共同作業所 合同職員会議  
毎月1回（月末最終木曜日）

X. 安全・環境管理対策

- ① 防災設備法定点検 年2回（ 9月15日、3月9日）
- ② 建物設備法定点検 点検なし
- ③ 館内清掃 年1回（12月 4日）

# 令和3年度 事業報告 (案)

自 令和 3年 4月 1日  
至 令和 4年 3月 31日

事業所名：わかまつ共同作業所

所在地：東京都府中市清水が丘3丁目2番地の20

定員：20名

## 1. 職員構成

管理者	1名	(精神保健福祉士)
サービス管理責任者	1名	(介護福祉士)
職業指導員	1名	
生活支援員	1名	(非常勤)
目標工賃達成指導員	1名	

## 2. 施設利用者等

A) 施設利用者定員 20名

B) 状況年間人員

男性 11名、女性 13名

利用契約通所者数 21名

C) 新規通所者数 1名

D) 退所者数 3名

退所者内訳

➤ 就労	0名
➤ 他施設通所	0名
➤ 在宅	0名
➤ 入院	0名
➤ 不明	3名

E) 今年度就労状況 0名

F) 通所継続者数

男性 8名、女性 12名（令和4年3月31日現在）

### 3. 開所状況

- A) 令和3年度開所日数：235日
- B) 開所時間：午前9時00分～午後5時30分
- C) 開所日：月曜日～金曜日（祝日等除く）
- D) 1日の平均利用者数：11.8人（前年度12.5人）

### 4. 利用者ミーティング

新型コロナウイルス感染症感染防止の為、年間2回開催（8月、12月）

### 5. 年間行事

令和3年8月11日：大掃除・利用者ミーティング

令和3年12月28日：大掃除・忘年会

### 6. 実習生受入

新型コロナウイルス感染症感染防止のため、受入中止

令和4年度は、実習受入再開予定

### 7. 関係機関との連携

#### A) 連絡会等出席状況

- ① 府中市福祉作業所等連絡協議会
- ② 府中市福祉作業所等連絡協議会精神部会
- ③ 府中市精神保健福祉協議会

#### B) 各種行事実行委員会等参加状況

- ① 福祉まつり実行委員会 ⇒ イベント中止
- ② W a i w a i フェスティバル実行委員会



## 8. 施設見学者受入状況

利用希望の方、14名見学。うち、3名（男性2名、女性1名）登録

## 9. 職員の会議及び研修

業務に必要な知識、技術の向上を図るため、職員に対し施設内外の研修に積極的に参加しました

### A) 会議

法人合同職員会議 原則第4木曜日（15時半～16時半）

### B) 研修等実施内容

令和3年7月：法人研修 「下請け作業」

10月：法人研修 「発達障がい」

11月：法人研修 「令和3年度 障がい者虐待防止権利擁護研修」

11月・12月・令和4年1月

「東京都サービス管理責任者実践研修及び、児童発達支援管理責任者実践研修」

令和4年2月：「若年性認知症の本人の通いの場をつくるガイドブック 事業所向け説明会」

## 10. 健康管理・安全管理

- 利用者健康診断 各自かかりつけ病院等にて実施（健診結果を提出）
- 職員健康診断 於：むさし府中商工会議所 2月 25日 5名
- 防災訓練 3月11日（所内にて） 利用者15名

## 11. 対外的活動

### A) 下請け受注先

- ① 公益財団法人 府中文化振興財団 府中の森劇場メンバーズ
- ② SDMコンサルティング株式会社
- ③ 株式会社アメール
- ④ 株式会社アマネコ屋

- ⑤ 東京ヤクルト販売株式会社
- ⑥ 株式会社さくらコマース
- ⑦ 府中市福祉作業所等連絡協議会（ちゅう Net）

**B) その他の販売活動**

- ① インターネット販売「minne」令和4年5月16日現在 販売中止
- ② ちゅう Net 共同販売会（委託販売）

**12. 令和3年度の平均工賃額**

令和3年度	平均工賃額	¥ 10288 円	（前年度「¥ 12,440 円」）
	工賃支払い対象者延数	224名	（前年度 230名）

若松福祉会 指定特別相談支援事業所 「し～ま」  
令和3年度 事業報告(案)

<はじめに>

指定特定相談支援事業もようやく軌道にのり、地域的にも公益的にも役割を果たしていると考えております。相談件数については、コロナウィルス感染症の影響もあり、伸ばすことはできませんでした。

1. 相談施設(場所)                   〒183-0005 府中市若松町1丁目9番地の1  
  TEL042-265-7361  
  ギャロップ(内) 相談室
2. 職員配置                         相談支援専門員     2名 (うち、非常勤1名兼務)
3. 事業運営  
      地域の公的機関や事業所との連携を図り、障害者が安定した生活が継続できるよう相談支援事業の役割を果たしてきました。  
      相談事業所として法人の事業によりいっそうの協力と支援を実施していきたいと考えております。  
      令和3年度相談件数22人
4. 計画支援相談内容  
      利用者の心身の状況や置かれている環境等を配慮し、解決すべき課題を把握して相談に当たりました。
  - (1) 利用者及び家族に対し、保険、医療、福祉、教育等の福祉サービスが適切に提供されるよう相談支援を行いました。
  - (2) 利用者の居宅訪問や家族面談等を行い、課題を把握するアセスメントを行いモニタリング後、サービス利用計画書を作成し、各市区や関連機関との連携を支援しました。
5. 相談支援実績  
      相談支援実績は162名の相談実績をあげることが出来ました。
6. 職員研修及び会議  
      施設の適正な運営を図るため、相談支援員の資質の向上に努め効果的な研修参加の実施、行政機関、関連期間等の会議にも積極的に参加しました。
7. 安全管理、防災管理、健康診断についてはギャロップに準じて行いました。